

戦争準備NO!! 日本政府は禁止条約の署名・批准を 5月30日(火)上富田町集会・2023年原水爆禁止国民平和大行進 雨の中での上富田町集会

地域代表 朝井正喜さん



奥田町長のメッセージ読み上げ
十河貴子総務課長

決意表明 川口研さん



決意表明 田城賢司さん



5月30日(火)雨です。集会前、檜山巧上富田原水協事務局町と檜山和生西牟婁原水協事務局長、県実行委員会で、町の総務課を訪問、首長、議長からのペナントと協賛金を受け取ります。

上富田町集会は、町庁舎前広場(屋根有り)で開催されます。集会進行は檜山巧さん。まず、地元代表 朝井正喜さんの挨拶です。「禁止条約が発効しました。日本と核保有国は参加していませんが、世界の平和を希求する思いは条約の批准で明らかになっています。又、G7、7人の首脳が平和資料館の前で献花をしました。オバマさん以来です。核保有国の首脳も参加しています。確実に、核廃絶を求める世論が一步づつ踏み出しています。」続いて、奥田誠町長の激励メッセージです。「平和は、私たち一人ひとりの願いであり、核兵器のない世界は、世界人類のさらなる願いでもあるのに対して、はかなくも核はまだ持ち続けられています。」と十河貴子町総務課長が代読します。決意表明です。わかやま市民生協の川口研さん、次いで、和高教熊野分会の田城賢司さん。「G7ですが、日本政府の努力も認めますが、サーロ節子さんも言ってる通り、核抑止力をベースにした声明になっているのが問題です。西側のリーダーに資料館の展示を見て頂いたのは、日米安保の枠の中の日本ですが、一步前進かと思えます。私自身も資料館等の見学などを通し、戦争のリアルを若い人たちに伝えていきたいと思っています。」と結びます。最後、新日本婦人の会森田幸子さんが集会アピール宣言を読み上げます。町役場の職員も参加していました。雨のため平和行進は、残念ですが中止です。集会参加者は15人です。

本日は、すさみ町です。

県平和行進実行委員会事務局